

【取組概要①】全国高校生1億円プロジェクト ～ 未来の大人が未来を創る！ ～

全国高校生1億円プロジェクト（億プロ）を立ち上げるにあたって

現在、SBP（ソーシャルビジネスプロジェクト）に取り組む高校が全国で80校以上と増えています。

これまで三重県伊勢市にて開催してきた『全国高校生SBP交流フェア』では、普段の活動の発表・評価を受ける場として多くの団体に参加していただいております。今回の億プロでは、組織の垣根を越え、全国各地のSBPが連携することで**全国規模での取組を企画・実行できる場**を作ることができ、さらなる高校生の成長とそれに伴う地域の活性化を促せると考え企画しました。



目的 『SBPで未来を元気に！！』

取組の披露・交流するステージを**高校生自ら作る**とともに、**全国の高校生が連携し、社会問題・地域課題の解決に挑戦できる仕組み**を作ることによって人材育成・地域活性化のモデルとして構築する。

■取組を検討していく上でのポイント

- ①使命感・社会的意義（場所等を社会的背景も踏まえて設定）
- ②わくわく感（今までで出来たらいいなと思っていたコラボ）

仕組み

基本的にはこれまでのSBPの手法と同じ

- ①地域の課題を考え、取組を企画する
- ②自分たちで活動費を捻出（将来的に）
- ③確保できた資金をもって取組を実行

これを全国規模で！議論はweb会議

やることは大きく2つ

全国を巻き込んだ
企画の実施

全国の高校の商品
を入れたセレクト
ギフトの作成

【1年目】
プロジェクトの企画

【2～4年目】
資金確保
プロジェクトの実行

1年目にベースとなる企画を構築。2～4年目でブラッシュアップしながら実行。4年1セット

各立場の役割

【プレイヤー】
全国の高校生

プロジェクトの企画・運営
ギフトの企画・受注

【サポート】

高校のある行政・企業・地域等
活動が円滑に進むための支援、
その他事務局と連携した各種調整

【事務局】

（一社）未来の大人応援プロジェクト
売上や経費の管理や事務手続き
全体のプロデュース

将来的な展開（2021年はコロナの影響で第0回としてパンフ・ギフト制作まで実施）

参加都道府県（高校数）や取組の規模などスモールスタートで徐々に広げる

【2021年】
7道県の参加

【目標】
47都道府県

■取組を進める上でのポイント
目標に満たなくても「現状でできることは何か」or「足りない部分を補うにはどうすればいいか」を考える

第2回全国高校生1億円プロジェクト（億プロ）の目玉

青森県五所川原市の
たちねぶた
立佞武多祭りへの山車
の引手として参加



全国の高校生との
大交流会の開催



全国版セレクト
ギフトの製作



■今回の目標

全国から集客のある大きな舞台で、祭りの担い手不足への課題解決、全国の高校生での交流会の企画・運営！

■取組を通した教育的効果の例

地元愛の醸成、他地域との比較・理解、企画力・プレゼン力の向上、全国規模の取組実施による達成感・自己肯定感の向上等

2023年
（第2回）
は？

一連の流れ（4月からweb会議始動！）

①参加校募集

⇒幹事の県（青森県）から呼びかけで県内・全国から出揃う

②内容の企画

⇒web会議で議論

③パンフレットの企画・制作

⇒各高校原稿の制作・デザイン制作

④セレクトギフト企画・制作

⇒箱デザイン、商品の選定等

⑤プレスリリース

⇒青森県にて教育長等へ表敬訪問

⑥パンフ・セレクトギフトの配布

⇒各高校・お世話になった各関係者へ

⑦五所川原立佞武多開催⇒後輩へフィードバック



- ・1つの箱に各高校の商品を入れるイメージ
- ・クラウドファンディングの返礼品として活用予定

取組の企画・実施

【取組の企画】

- ・web会議でチャレンジしたい内容をアイデアを出し合い、企画を検討。
- ・**各高校の特徴などを活かしながら役割分担**
- ・出展内容を決定

【企画した内容の実施・おもてなし】

- ・実際の企画を高校生が中心になり運営
- ・県内外の高校との交流会も含め企画

第1回で実施した内容

【五所川原立佞武多祭りへブース出展】

各高校から活動の披露・商品販売など！



【交流会の開催】

フリートーク、講演会、クイズ大会など



当日の様子はコチラ！



これらの内容を
web会議を通じて議論！

全国版セレクトギフトの制作

【商品の選定】

- ・**各高校で製作した商品、地域等と連携して開発した商品をピックアップ！各高校の売上にも貢献！**
- (サイズや予算等の条件は各回で議論・調整)
- ・制作したギフトはクラウドファンディングの返礼品や参加校、関係者等に配布。

【特徴】

- ・**全国の高校生が一押しの商品と地元の想いを1つのギフトに！**
- ・パッケージも高校生によりデザイン！
- ・ギフトの収益をプロジェクトの運営費用に！

■本プロジェクトにおけるセレクトギフトの考え方

- ・将来的に、クラウドファンディング等で可能な限り自走できる仕組みとして構築を目指す。それまでの費用は事務局負担とし、各高校への負担やノルマは課さないものとする。

第1回に制作したセレクトギフト

【テーマの設定：『旅』】

- ・前は商品選びのテーマを設定し、地域から市販されている商品を探し出し決定



各都道府県で商品を選出

青森県の教育長や五所川原市長にも表敬訪問



パンフレットの制作

【各高校で原稿の作成】

- ・**商品紹介の原稿作成**
- ・市長や事業者からコメント依頼
- ・掲載用の写真撮影、提供

【デザインも高校生で担当】

- ・**設定したテーマのもと担当する高校からデザインを提案**し参加校で議論、決定
- ・各都道府県のページは各高校から集めた原稿をデザイン担当の高校が編集

【制作したパンフレットは全国で配布】

- ・セレクトギフトへ同梱
- ・各高校や参加した事業者等に配布
- ・その他（一社）未来の大人応援プロジェクトの**関連する国や県など関係各所へ配布予定**

第1回に制作したパンフレット

【青森県立黒石高校が表紙・各都道府県のページのデザイン・編集を担当】

